

※本資料の内容に関する一切の権利につきましてはArc Japan に帰属し、本資料の全部または一部を当社の承諾なしに公表または第三者に共有することはご遠慮ください。

Arc プラットフォーム

Arcは認証制度ではなく

Webベースのデータプラットフォーム

建物や都市のデータを計測、ベンチマーク、対話の
ベースとするためのツール



既存の

建物(オフィス、店舗、商業、物流倉庫、工場)
テナントスペース(インテリア)
コミュニティ(街区、エリア、BID)
都市全体(自治体)

のESGパフォーマンスを動的に評価(ベンチマーク)する

LEED認証の有無にかかわらず、サステナビリティを改善していくための目標の設定と
関係者間での共有、進捗確認などが可能(内部管理ツール)
→建物群ポートフォリオで、サステナビリティの優劣を見える化し、改善の優先順位づけ

導入実績: 140+ヶ国 / 109,000ユーザー / 7億5,000万㎡以上で Arcを利用中

What is Arc?

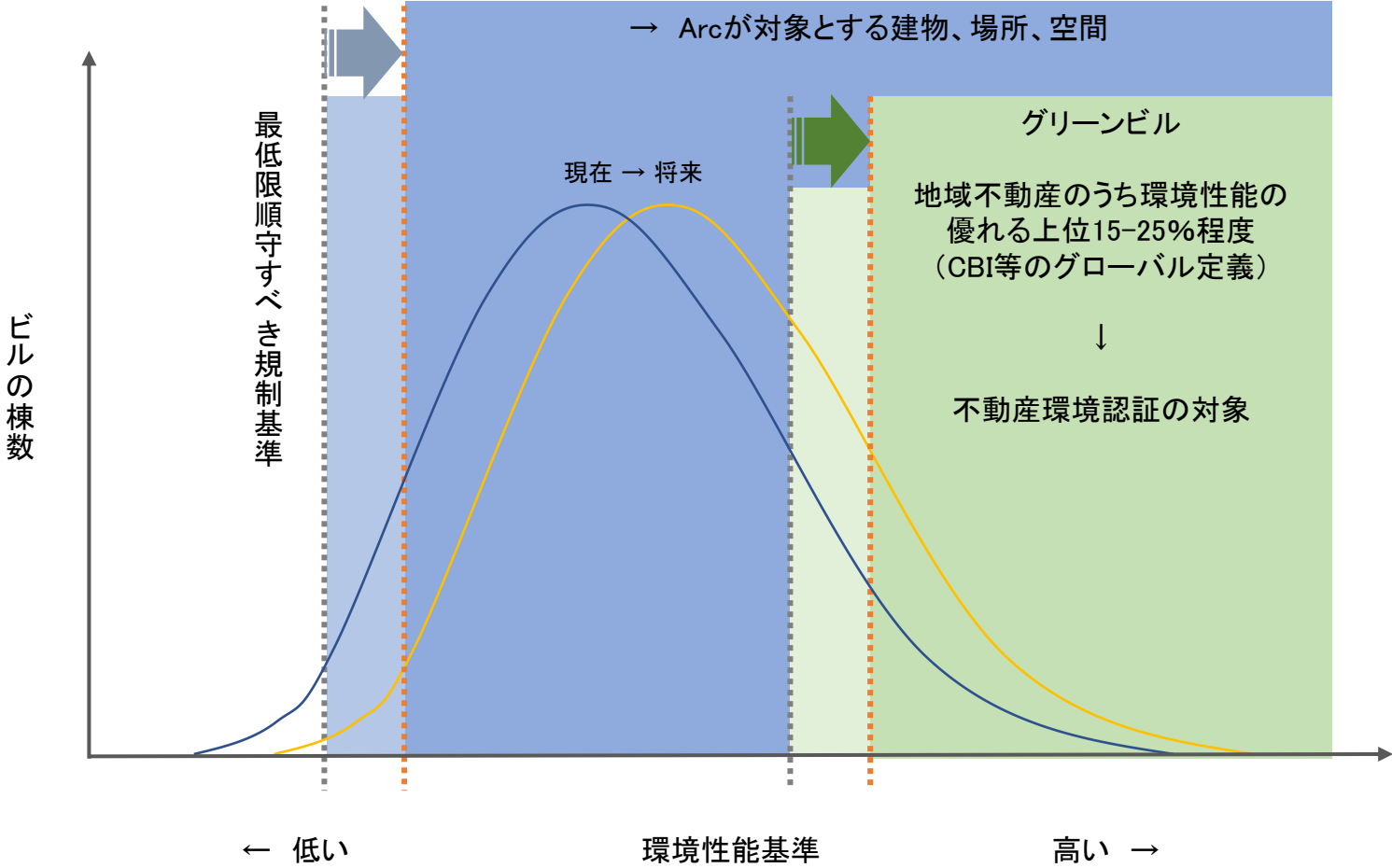
Arcは、建物や場所の持続可能性を管理するため、データの収集、進捗管理、ベンチマーク評価、インパクトの測定、パフォーマンスの向上を行えるようにするグローバルなデータプラットフォーム



運用会社
サステナビリティ評価



Why Arc?



※本資料の内容に関する一切の権利につきましてはArc Japan に帰属し、本資料の全部または一部を当社の承諾なしに公表または第三者に共有することはご遠慮ください。

What is Arc?

GBCI 概要	
商号	Green Business Certification, Inc
本社	2099 Pennsylvania Avenue, NW, Suite 650, Washington, D.C.
株主構成	Green Business Certification Inc. (100%) (米国内国歳入法 (USC 26) 第501条C項 (6) の規定により課税を免除された非営利団体)
設立経緯	2016年にUSGBCのChief Product Officer であったScot Horst 氏が創業
現代表者・経営体制	President & CEO : Peter Templeton (U.S. Green Building Council及びGreen Business Certification Inc.のCEO) COO : David Witek
ミッション	Arc makes every building better
事業内容	Arc (不動産ESGベンチマーキングのためのプラットフォーム) の開発及びその運営
Arcが目指す7つのゴール	<ol style="list-style-type: none"> ① 地球温暖化の抑止 ② 個々の健康とウェルビーイングの促進 ③ 水資源の保全、復元 ④ 生物多様性と生態系の保全、促進、復元 ⑤ 持続可能で再生可能な資源循環を促進 ⑥ グリーン経済の構築 ⑦ 社会的公平性、環境、コミュニティの健康と生活の質の向上

Arc Japan 概要	
商号	株式会社Arc Japan (Arc Japan Inc.)
本社	東京都千代田区九段北4-3-26
設立	2021年2月1日
株主構成	Arc Skorur Inc. → GBCIにより吸収合併 株式会社Woonerf 株式会社日本政策投資銀行
現代表者・経営体制	代表取締役 : 平松宏城 取締役 : David Witek、淵脇大樹
Web	https://Arcjapan.jp

- 株式会社Arc Japanは、Arcを開発したArc Skorur Inc、株式会社Woonerf、株式会社日本政策投資銀行の合併により2021年2月に設立
- 国内事業者様へのArc紹介を始め、Arcをよりご活用いただけるような環境整備を担う
- Arc Japanの主な事業概要
 - Arcの普及促進(日本市場向けのカスタマイズ)
 - Arcデータの収集、測定、分析及び検証
 - Arc利用者支援(入力代行、不動産環境認証制度取得支援)



What is Arc?

■評価項目 / 5カテゴリ8指標 (Cities & Communitiesは別指標あり)

エネルギー	エネルギー性能 (過去12か月の温室効果ガス排出量)	33ポイント
水	水消費量 (過去12か月実績)	15ポイント
廃棄物	分別比率 (固形廃棄物の発生量・分別率)	8ポイント
交通	公共交通機関の利用度 (通勤・来店時のCO2排出量)	14ポイント
ひと	利用者アンケートと空気質 (CO2濃度、TVOC*濃度)	20ポイント
ベーススコア	LEED O+Mが指定する加点項目	10ポイント

Arcスコア
(90点満点)

LEED認証
(100点満点)

■評価指標 (月次データ、または年に1度のオーディット)

エネルギー Energy	エネルギー使用量 (50%) エネルギー起源の温室効果ガス排出量 (50%) → CO2換算 (ton / 日・人 & ton/日・m2) scope 1、2
水 Water	上水使用量 (L / 日・人 & L / 日・m2)
廃棄物 Waste	固形廃棄物の発生量 (ton / 日・人) + 固形廃棄物分別率 (%)
交通 Transportation	個人の1日当たりの通勤 (片道) に伴う温室効果ガス排出量 → CO2換算 (ton / 日・人)
ひと Human Experience	入居者の快適性 (50%) CO2濃度 (平均ppm, 1000ppmが基準) (25%) TVOC濃度 (平均 μg/m3, 500 μg/m3が基準) (25%)

- * Total Volatile Organic Compounds (総揮発性有機化合物の総称)
- * LEED O+M v4.1の場合Arcスコアに加えて、加点項目の要件を充足することで最大10ポイントを取得可能。
- * Arcスコアで最低限求められるスコアを取得したうえで以下の必須項目の要件を満たすことでLEED認証を取得することが可能
- +ポリシー作成
- +換気量確保
- +タバコ煙の管理
- +エネルギー監査実施



※本資料の内容に関する一切の権利につきましてはArc Japan に帰属し、本資料の全部または一部を当社の承諾なしに公表または第三者に共有することはご遠慮ください。

Arc ウェブアンケート画面

交通アンケート

ルート1

この建物に来るために移動した距離を記入してください（移動手段ごと）

交通手段 距離の単位 キロメートル

徒歩	<input type="text"/>
自転車または電動スクーター	<input type="text"/>
交通手段を利用しない(在宅勤務)	<input type="text"/>
オートバイ	<input type="text"/>
電車	<input type="text"/>
カーシェア(2~3人の相乗り)	<input type="text"/>
代替燃料車(ガソリン・軽油以外)	<input type="text"/>
ライトレール(路面電車、トロリーバスなど)	<input type="text"/>
バス	<input type="text"/>
車(乗車)	<input type="text"/>

全項目を記入してください

キャンセル 保存

快適性アンケート

以下のうちいずれか、または両方を設置して送信ボタンをクリックしてください。

交通 調査 建物利用満足度調査

Language: Japanese

2. スライダーを用いて建物利用満足度を示してください。

満足

極めて不満 極めて満足

3. 満足頂き光栄です。以下、満足度を高めた要因を選択してください。

<input type="checkbox"/> 駐車場の快適性	<input type="checkbox"/> 静	<input type="checkbox"/> 車庫内
<input type="checkbox"/> 換気設備	<input type="checkbox"/> 明るさ	<input type="checkbox"/> プライバシー
<input type="checkbox"/> 緑地	<input type="checkbox"/> 自然	

コメント (任意)

建物名: 〇〇ビル、東京都、〇〇区、〇〇街400

あなたはどのタイプに満足していますか?

一般利用種別

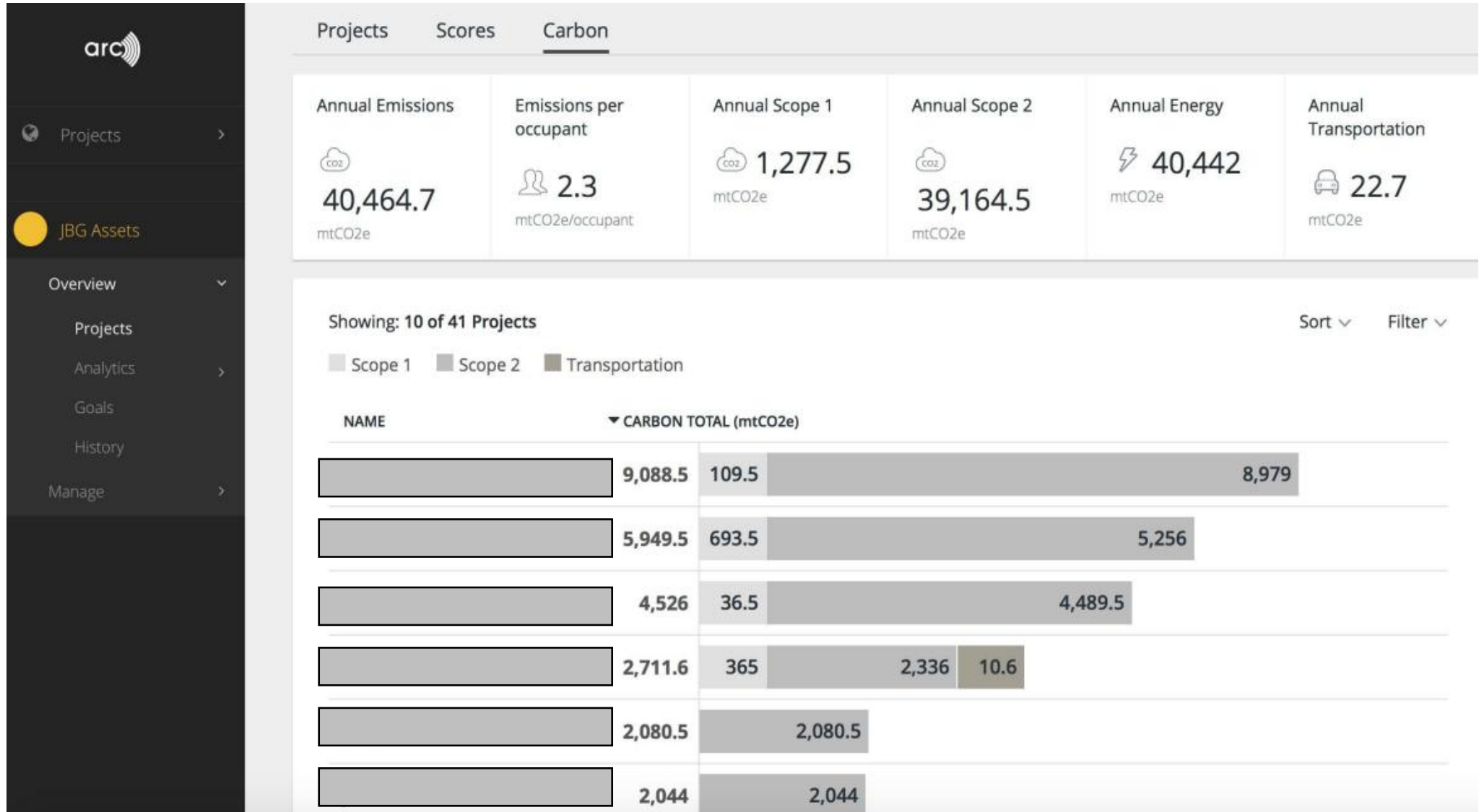
戻る 送信

What is Arc?—Arcでできること



※本資料の内容に関する一切の権利につきましてはArc Japan に帰属し、本資料の全部または一部を当社の承諾なしに公表または第三者に共有することはご遠慮ください。

What is Arc?—Arcでできること



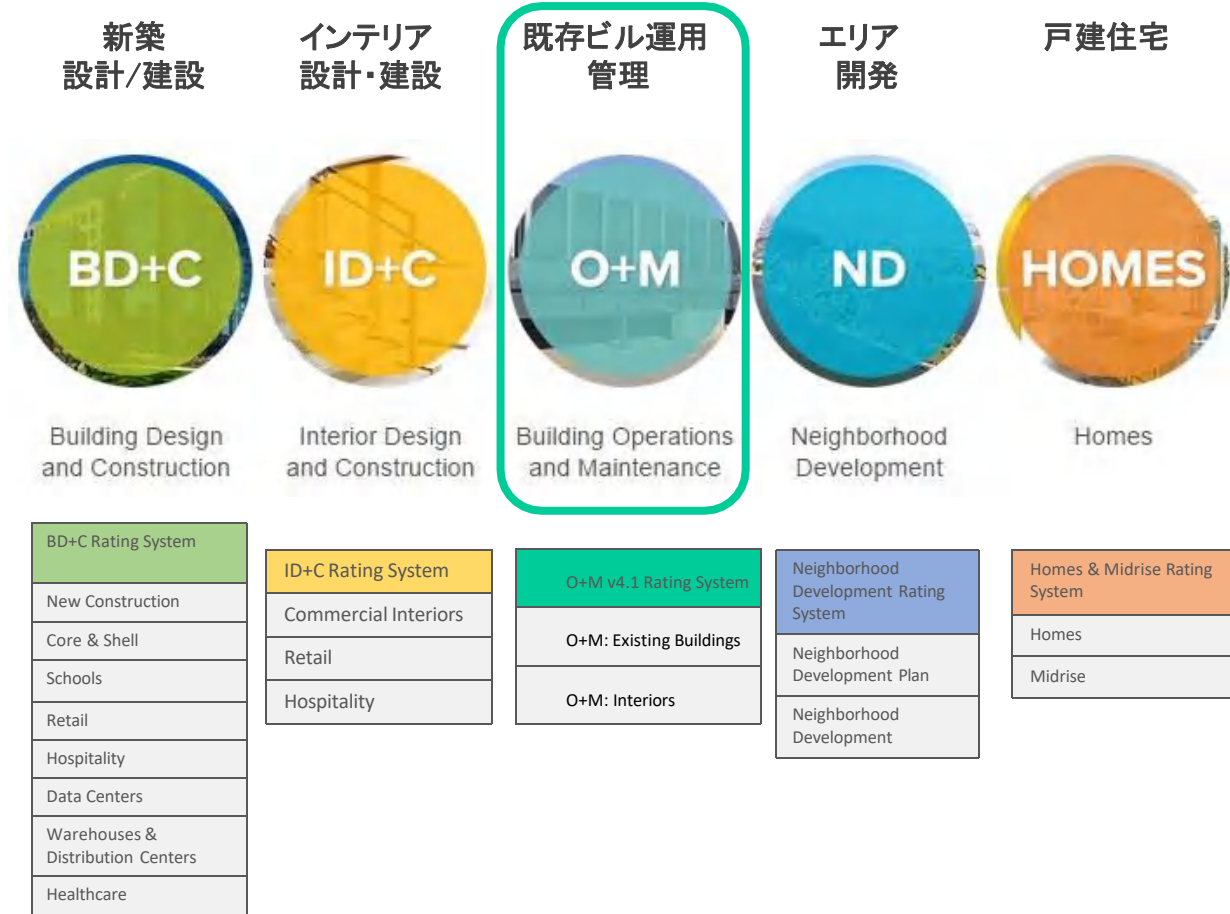
※本資料の内容に関する一切の権利につきましてはArc Japan に帰属し、本資料の全部または一部を当社の承諾なしに公表または第三者に共有することはご遠慮ください。

O+M v4.0 Rating System

O+M: Existing Buildings
O+M: Retail
O+M: School
O+M: Hospitality
O+M: Data centers
O+M: Warehouses and Distribution Centers

O+M v4.1 Rating System

O+M: Existing Buildings
O+M: Interiors



Source: USGBC

LEED O+M v4.1 認証取得

「LEED O+M v4.1では、Arcの活用によりLEED O+M取得が容易に」

パフォーマンススコア算出(Arc)(max 90点) + ベーススコア(10点上限)

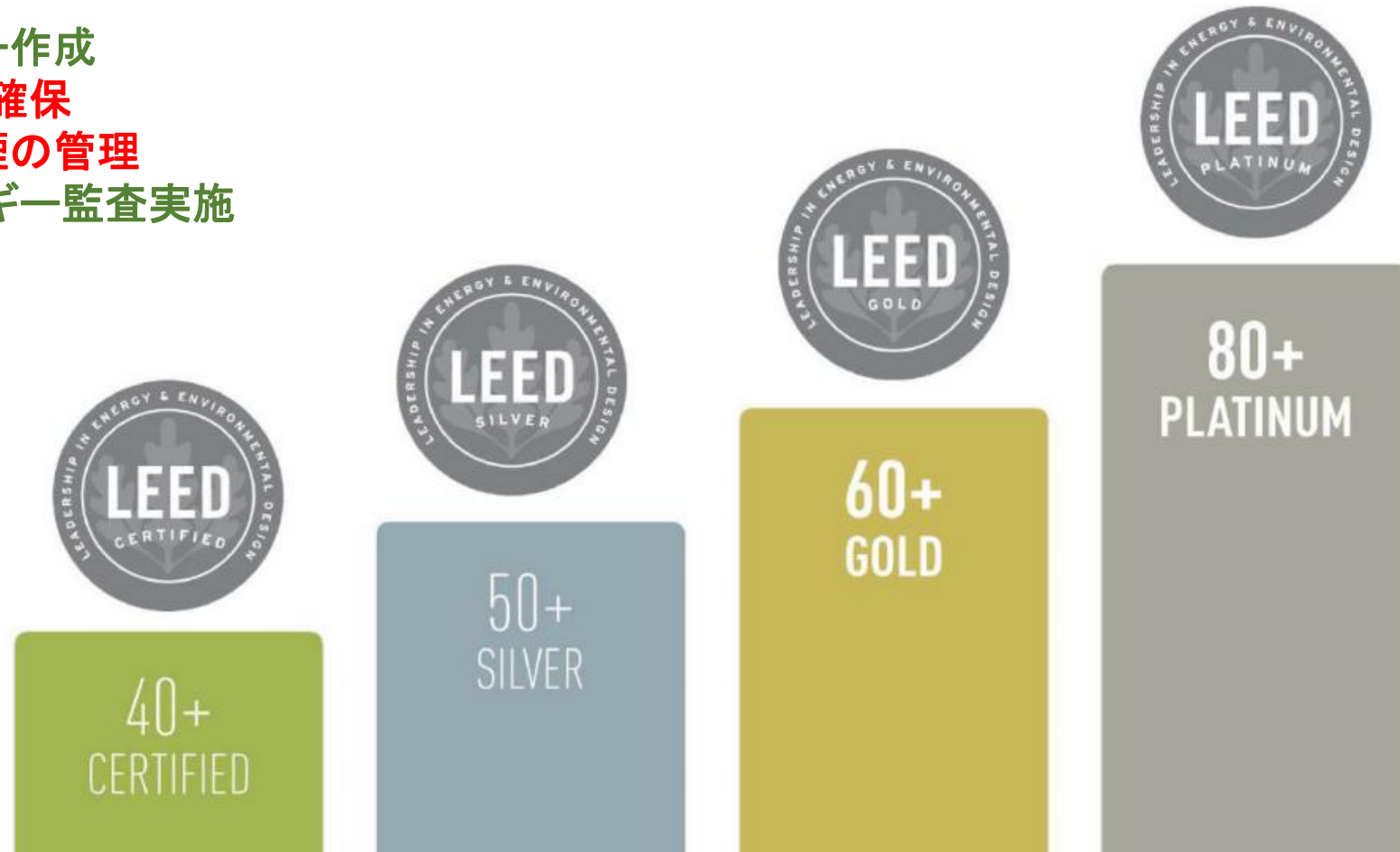
必須項目

+ポリシー作成

+換気量確保

+タバコ煙の管理

+エネルギー監査実施



Arcパフォーマンス証書 – performance certificate



- Arc上のカテゴリごとに第三者検証を経たオンライン証書証書に記載される情報
 - 世界の類似プロジェクトと自社プロジェクトのパフォーマンス比較
 - パフォーマンス改善後の変化
 - GRESB基準によるエネルギー評価
 - Arc パフォーマンススコアの表示(5つのカテゴリの総点数)
 - Arc インプリューブメントスコアの表示(改善率をスコア化)
 - カテゴリ別の主要評価の指標
- 発行したオンライン証書はGRESBなどでのスコアアップとして連携可能。(詳細は別途資料の準備がございます。)
- Arc performanceにサブスクリプション(154,000円/年(税込)/プロジェクト毎)することで発行可能。オンライン証書の発行数に制限なし

